

## 研究成果の刊行に関する一覧表

## 書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
	なし						

## 雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Linda-Jeanne Elsaesser, Stephen Bauer, Emily Steel, Emma Friesen, Takenobu Inoue	The value of vocabulary standards towards improving access to assistive technology	GreAT Consultation Book of Abstracts		pp.159-161	2019
Linda-Jeanne Elsaesser, Stephen Bauer, Emily Steel, Emma Friesen, Takenobu Inoue	The value of vocabulary standards towards improving access to assistive technology	Grobal Report on effective access to Assistive Technology, WHO.(in submission)			
井上剛伸, 中山剛, 石渡利奈	ICF活用の実際と展望	第7回福祉機器, 総合リハビリテーション	47, 11	pp.1126-1129	2019
井上剛伸, 中山剛, 石渡利奈	福祉用具の分類と用語の規格に関する研究 - 福祉用具の定義について	第36回国立障害者リハビリテーションセンター業績発表会(予稿集)		pp.74	2019
井上剛伸, 上野友之, 浅川育世, 上村智子, 石川浩太郎, 石渡利奈, 硯川潤, 中山剛, 西脇友紀, 水野純平, 阿久根徹, 田上未来	ICFを活用した支援機器のマッピング	第8回ICFシンポジウム 開催概要 プログラム ポスター集		pp.27	2020

別添 4

井上剛伸, 上野友之, 浅川育世, 上村智子, 石川浩太郎, 石渡利奈, 硯川潤, 中山剛, 西脇友紀, 水野純平, 阿久根徹, 田上未来	ICFを活用した支援機器のマッピング	第8回ICFシンポジウム 報告書		pp.35	2020
Linda-Jeanne Elsaesser, Sajay Arthanat, Stephen Bauer, Emma Friesen, Takenobou Inoue, Emily Steel	The value of vocabulary standards to discuss AT outcomes and impact	RESNA2020			2020
井上剛伸	活動・参加に向けた歩行支援機器の意義	バイオメカニズム学会誌	44,3	pp.158-161	2020
上村智子, 鈴木朝香, 井上剛伸, 石渡利奈	認知症者のための支援機器のアンメットニーズの分析	第54回日本作業療法学会抄録集		OL-17	2020
田上未来, 井上剛伸	障害者の自立支援機器開発の施策について	日本義肢装具学会誌	37,2	pp.112-114	2021
井上剛伸, 間宮郁子	義肢装具と支援機器－支援機器開発の視点.	日本義肢装具学会誌	37,2	pp.115-119	2021
井上剛伸, 浅川育世, 上村智子, 石川浩太郎, 石渡利奈, 硯川潤, 中山剛, 西脇友紀, 水野純平, 阿久根徹, 清水如代, 田上未来	ICFを活用した支援機器のマッピングー第2報.	第9回厚生労働省ICFシンポジウム報告書		pp.34-35	2021